

# 議会ニュース

## 本会議 代表質問

～ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた取組みについて ～

### 青山圭一議員（質問要旨）

神奈川県でのセーリング競技会開催の機会を活かし、江の島に素晴らしいレガシーを生み出すことを目指したい。そのために重要なのは、セーリング競技の普及。しかし、現時点では、国内での人気、メディアの注目度はいま一つだ。セーリング体験は、場所が限られ手間暇もかかり、敷居が高いというイメージがあると聞く。多くの人に親しみをもってもらうためには、誰でも気軽にできるスポーツであることを知ってもらうよう、様々な形で情報を積極的に発信していく必要がある。

そこで、セーリング競技をできるだけ多くの県民に知ってもらい、実際に親しんでももらうために、今後、県としてどのように取組んでいくのか伺う。

### 黒岩祐治知事（答弁要旨）

江の島発のセーリング競技は、誰もが生涯を通じて楽しむことができるスポーツだ。セーリング競技を普及するため、県としては、その魅力を県民に「知ってもらい」「親しんでもらう」取組みを積極的に進めていく。

「知ってもらう」取組みでは、大自然と一体となって帆を操るセーリングの美しさや迫力を映像化し、駅構内のデジタルサイネージや動画サイト等を通じて多くの人に届ける。また、学校法人岩崎学園と連携し、バーチャル・リアリティ技術を活用したセーリング体験の場を提供する。

次に、「親しんでもらう」取組みとして、県内のセーリング関係団体や NPO と連携し、初心者、子ども、障がい者でも安全に楽しく船を操ることができる体験会を開催する。さらに、「ヨットレース観戦」「クルーザーの体験試乗会」等、さまざまなプログラムをパッケージにした「史上最大のヨットフェスティバル」を開催し、セーリングの魅力を実感してもらう。3月5日には、こうした取組みのキックオフイベントを藤沢市と共同で開催し、競技艇への模擬乗船体験やメダリストのトークショー等、気軽に楽しめるメニューをたくさん用意する。

県としては、より多くの県民にセーリングの魅力を知って親しんでもらえるよう、様々な工夫を凝らした取組みを展開することで、セーリングの普及に努めていく。

### 青山圭一議員（要望要旨）

実際にセーリングを体験し、素晴らしさを体感してもらうことは、普及の手段の1つとしては有効だ。例えば、本県にゆかりのあるアーティストの方にセーリングのテーマソングを提供してもらえれば、インパクトもあり、セーリングに対する機運も高まるのではないかと。様々な方法によりセーリング競技の普及拡大に取り組まれるよう要望する。

# 議会ニュース

## 平成 28 年度当初予算案

### 神奈川モデル創造発信予算 ～いざ！ネクストステージへ～

○かながわグランドデザイン第 2 期の取組み

平成 28 年度当初予算は、「かながわグランドデザイン第 2 期実施計画」(平成 27 年 7 月策定)に掲げる施策を着実に、かつ、スピーディーに実施するための予算として編成した。

○かながわの魅力を発信

ラグビーワールドカップ 2019 や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、人を引き付ける神奈川づくりを加速させるほか、未病を治すことによる健康長寿の取組みなどを強力に推進し、神奈川から経済のエンジンを回していく。

○財政健全化のさらなる推進

今後も介護・医療・児童関係費や、公共施設の老朽化対策に多額の費用が見込まれることから、財政健全化へ向けた取組みについては、着実に推進していく。

## 1 会計別予算額

(単位:百万円、%)

区分	平成 28 年度 当初予算額 A	平成 27 年度		対前年度比較			
		当初 予算額 B	6 月現計 予算額 C	当初		6 月現計	
				増減額 A-B	伸率 A/B	増減額 A-C	伸率 A/C
一般会計	2,013,748	1,949,510	1,968,513	64,238	103.3	45,234	102.3
特別会計	1,247,787	1,302,358	1,303,411	△54,570	95.8	△55,624	95.7
企業会計	108,298	112,317	112,317	△4,019	96.4	△4,019	96.4
総計	3,369,834	3,364,185	3,384,242	5,648	100.2	△14,408	99.6

\*平成 28 年度当初予算案の概要より